

ここが知りたい!

訴えたい!

# 一般質問

山北清四郎 ⑪ 低温、降雪による被害(施設被害)について伺う

古賀 知文 ⑫ 町民に大木町まち・ひと・しごと創生総合戦略の説明を望む

益田 隆一 ⑬ 空き家になる前に対策を!!

徳永 伸行 ⑭ 堀割の途中に休憩所、休憩用のベンチ、手洗いなど設置できないか

中島 宗昭 ⑮ 本町におけるコミュニティ活動の推進は

**問** 近年まれにない異常低温だったため、イチゴやアスパラ等のポンプ施設の凍結による破損が発生した。被害の状況を伺う。また、県からの支援や町の支援は、検討されたのか。

**答** 今回の災害に対する町単独の支援は見送る

### 産業振興課長

渥水ポンプのひび割れ破損でポンプ自体の交換から部品交換で済んだ事例など、イチゴ生産農家で18件、約2100万円、アスパラ10件、約120万円と被害の報告をうけている。また県に対しての支援要望については、応急的に対応できる被害でもあり支援策は検討していないとのこと。また町としても被害額が比較的少額で、被害が作物自体に及んでいない、さらに被害者の一部に農業共済組合で引き受ける共済制度に加入されており、補償を受けられることなどもあり、町単独の支援は見送ることになっている。

**問** 低温被害に対して該当しないならば、支援ではなくお見舞いはどうなのかまた町として支援のマニユアル化がほしい。また共済加入の周知をお願いしたい。

### 産業振興課長

支援の基本的な考え方ですが、災害により生産を止むを得ず中止せざるを得なくなり、生活に相当程度の支障を及ぼす事態に対しては何らかの支援を検討していかなければならぬと思っております。マニユアル化については検討を深めていく。見舞いの検討については内部で協議してお答えしたい。

**問** 現在、横溝・笹淵地区の2つの非農用地は、クレーク整備の残土置き場として活用されて横溝の用地は運動公園、笹淵の用地はファミリー農園等にしたいと計画されていた記

憶があるが、実際の計画は。

### 副町長

非農用地の今後の活用方法については、町有財産等活用検討委員会などにおいて検討していきたい。大溝地区非農用地の活用については、現在のところ、プラスチックの一時選別及び再資源化施設の候補地として町有財産活用等検討委員会において検討を行っている。

**問** 大溝地区には、石丸山公園、また柏原団地跡地の整備が進められようとしており横溝地区にもぜひ運動公園、憩いの場がほしいとおもつが。

### 町長

本町は、公園そのものは少ないと思うが、よく整備された田園の緑と掘割を利用して景観を憩いの場として活用できないか、十分検討させていただきます。

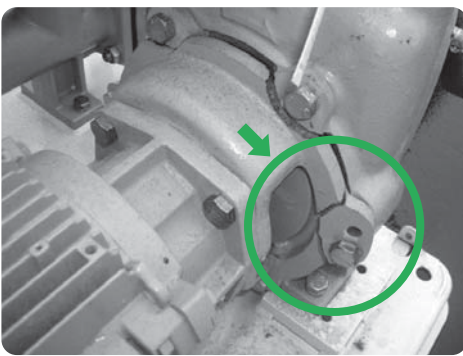


山北 清四郎 議員

## 低温、降雪による被害(施設被害)について伺う

問

答



低温により破損したポンプ



横溝地区の町有非農用地